

9/8 (土) ~9/23 (日) の毎週末 夜間開園

**展示会のご案内**

◇展示温室 (9/8~9/27)

薬用植物展

◇展示資料館 (9/8~9/16)

植物友の会作品展

## センニンソウ (キンポウゲ科)

つる性で秋の初めに小さな白い花がたくさん咲きます。園芸植物で人気のクレマチスの仲間です。

## オミナエシ (オミナエシ科)

秋の七草として知られていますが、実際の開花期は盛夏です。日当たりのよい草地に黄色の花を咲かせます。近くでは、キキョウやカリガネソウなども咲いています。

## タコノアシ (タコノアシ科)

東南アジア原産の湿地に生える多年草ですが、生育場所の開発などにより絶滅が危惧されています(環境省準絶滅危惧種)。並んだ花が蛸の吸盤のように見えます。

## スズムシバナ

(キツネノマゴ科)

近畿以西に生える多年草。スズムシの鳴くところに涼しげなブルーの花を咲かせます。

## オシロイバナ

(オシロイバナ科)

南アメリカ原産の多年草または一年草で、江戸時代に日本に渡来し、半野生化しました。黒い種子の中が白い粉状になっているのが名前の由来です。夕方から咲き始めます。

## ニクイロシュクシャ

(ショウガ科)

シュクシャ(ジンジャー)の仲間でありながら淡鮭肉色の花をつけるためこの名があります。1815年に発見された昭和初期に導入された歴史の新しい植物です。香りは少なめです。

## ハブソウ (マメ科)

毒虫や毒蛇、特にハブに噛まれた時の民間薬とされたため名がつけられました。お茶として有名です。

熱帯  
スイレン  
温室  
休館中

## ガガブタ

(ミツガシワ科)

日本では本州以西に分布し、あまり深くない止水域に生息します。工事や水質汚濁などで減少傾向にあり、花卉の縁に糸状の毛が生えたような花をつけます。

## ハイビスカス

### アーノッティアヌス

(アオイ科)

ハワイ・オアフ島原産の常緑低木で、野生のハイビスカス(原種)です。白く大きな花に、赤いしべが印象的です。

## ゴレンシ (カタバミ科)

東南アジア原産で、果樹として栽培されています。現在、ピンクの花と若い緑の果実の両方が見られます。果実を輪切りにすると星形になるのでスターフルーツとも呼ばれています。

